

一般質問発言通告書

発言順位 3番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和3年6月8日

三島市議会議長 川原 章 寛 様

三島市議会議員 2番 甲斐 幸博



質問事項1 三島市の財政について

具体的な内容

三島市は近い将来、公共施設の老朽化が進み一斉に大規模改修や建て替えという大きな変革時期が到来してまいります。

計画的な施設保全による長寿命化や、施設の複合化、廃止、サービスの見直し、民営化などを検討されていますが、今後の対策や課題を伺います。

- 1, 三島市役所庁舎建て替えについての課題はあるか
- 2, 公共施設の保全計画の今後の課題はあるか
- 3, 市が所有する土地を有効活用してはどうか
- 4, 市の発展の為、起業者を全面支援してはどうか

質問事項2 子供の学びを豊かにしていくための学校教育について

具体的な内容

令和3年1月26日に中央教育審議会から「令和の日本型学校教育の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～」という答申が示されました。

子供の学びを豊かにしていくために、どのような取組をしているのか伺います。

- 1, 教育の重点として取り組んでいる内容はあるか
- 2, 若手教員の指導力向上にどのように取り組んでいるか
- 3, 児童生徒の多様な学びの場の充実・整備状況はどうか
- 4, 教師が教育活動を効果的に行う取り組みはあるか

質問事項3 データベースを活用した子どもの貧困対策について

具体的な内容

厚生労働省による2019年の国民生活基礎調査によると、子どもの貧困率は13.5%で依然として約7人に1人の子どもが貧困状態にあることが分かりました。

特にひとり親世帯の貧困率は48.1%と高く、経済協力開発機構(OECD)加盟35か国中34位との結果となっています。

三島市の貧困対策や課題について伺います。

- 1, 子どもの貧困対策はどのように対応しているのか
- 2, 三島市として子どもの貧困対策の課題はあるか
- 3, 教育や福祉の現場で縦割り行政の弊害はないか
- 4, データベースを活用し貧困対策を行う考えはあるか